



# 柏市学校図書館だより

中学校版  
第5号  
令和7年3月  
柏市学校図書館

寒さが和らぎ、春を感じられるようになりました。今年度もあと少しだすね。この一年、心に残る本との出会いはありましたか。皆さんの成長とともに、読書の幅も広がります。新しい分野に挑戦したり、好きな分野を深めたり、人生を豊かにする読書を楽しんでください。

## 勇気をくれる偉人の名言

挫折や困難を乗り越えて成功した偉人たちの言葉は、私たちに勇気を与えてくれます。その人物の人生や業績を振り返ると、言葉の意味がいっそうよく分かります。

良き書物を読むことは、過去の最も優れた人々と会話を交わすようなものである。

デカルト  
(哲学者・数学者)

為せば成る、為さねば成らぬ何事も、成らぬは人の為さぬなりけり。

上杉鷹山  
(江戸時代の大名)

一度も失敗をしたことがない人は、何も新しいことに挑戦したことがない人である。

僕の前に道はない  
僕の後ろに道は出来る  
(『道程』の一節)

高村光太郎  
(詩人・彫刻家)

AINSHUTAIN  
(物理学者)

新しいことを始めるのはこわくない。こわいのは、新しいことを始めなくなることだ。

マイケル・ジョーダン  
(バスケットボール選手)

参考資料 『10代のための座右の銘：今を変える未来を変える』大泉書店・『伝えよう心にのこる偉人たちの名言』国土社・『これから大人になる君たちへ：学校では教えてくれない未来を生き抜くヒント』KADOKAWA・『名言は役に立つ：偉人のことば』旺文社

## おすすめ本 テーマ【チャレンジ！】



### 『NASAより宇宙に近い町工場：僕らのロケットが飛んだ』

植松努（著）/ ディスカヴァー・トゥエンティワン/ <NDC538>

著者は北海道の小さな町工場の経営者。本業でリサイクル用マグネットを製造する傍ら、北海道大学と協同でロケット開発に取り組んでいます。宇宙事業を始めたのは「どうせ無理」という言葉をなくすため。「知らなかつたら調べればいい。間違つたらやり直せばいい。」踏み出す勇気をもらえる一冊です。

### 『ジョン万次郎 海を渡ったサムライ魂』

マーガー・プロイス（著）/ 金原瑞人（訳）/ 集英社 <NDC933>

鎖国が続く江戸時代後期、土佐の漁師の子・万次郎は漁に出て遭難し、捕鯨船に助けられアメリカに渡ります。船長の厚意で養子になり、語学と航海術を学んだ万次郎は、10年後に自分の力で帰国し、外交や教育に貢献しました。異国との差別に負けず、知恵と勇気で生き抜いた少年の史実に基づく物語。

☆紹介した本は、自校で所蔵していないものもあります。

✿ 3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。新しいことに挑戦する時も、悩んだ時も、本はきっと皆さんの支えになるでしょう。読書習慣を続けて、自分の道を力強く進んでください。1・2年生の皆さん、来年度も学校図書館をたくさん利用してくださいね。一年間ありがとうございました。